

# 変革の時代における産学官連携

## ～なぜ「知」を価値づける必要があるのか？

文部科学省・経済産業省では、大学等と企業の組織的な連携体制の構築に向け、2020年6月に「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン」の追補版を取りまとめました。本シンポジウムでは、ガイドライン追補版の概要を紹介し、なぜ産学官連携による共同研究強化が求められ、大学における知を価値づける必要があるのかについて議論します。

参加費  
無料

2021.1.22

金

13:30～16:00

Microsoft Teamsライブイベント

### 登壇者

#### 基調講演・モデレーター

東京大学未来ビジョン研究センター教授 渡部 俊也 氏

#### 事例紹介

熊本大学副学長

清水 聖幸 氏

株式会社小松製作所 技術統括部

高野 史好 氏

#### ディスカッション

江戸川公認会計事務所

江戸川 泰治 氏

(もう1名のディスカッションを調整中)

### 対象者

産学連携に取り組んでいる、もしくは、これから取り組みたいと考えている大学、企業、大学発ベンチャーなどの幅広い関係者

### プログラム

開会挨拶

基調講演「ポスト・コロナ時代に向けた産学官連携のあり方（仮）」

事例紹介

パネルディスカッション「知への価値づけ、価値への投資」

セミナー（基礎編・応用編）のお知らせ

### 定員

300名（予定）

### お申込方法

イベント紹介ホームページ（近日公開）よりお申し込みいただけます。

また、イベントご案内のための事前登録も受け付けています。（裏面参照）

### 参考資料

文部科学省・経済産業省「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】」

[https://www.meti.go.jp/policy/innovation\\_corp/guideline.html](https://www.meti.go.jp/policy/innovation_corp/guideline.html)

※ 本シンポジウムの内容についての理解や議論をさらに深めたい方は、1月下旬～2月上旬に予定しているセミナー（基礎編・応用編）もぜひご参加ください！ 詳細は裏面をご覧ください。

主催  
事務局

経済産業省、文部科学省  
EY新日本有限責任監査法人  
株式会社JTB

(令和2年度産業技術調査事業「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】」の普及及び大学等・企業における導入のための調査受託者)

## 本シンポジウムの位置づけ

本シンポジウムは、文部科学省・経済産業省「産学官連携による共同研究強化のためのガイドライン【追補版】」の普及啓発の一環として開催するものです。本シンポジウム開催後、ガイドライン追補版の個別内容や実務的課題についてより深く理解・議論するために、2021年1月下旬から2月上旬にかけて、セミナー（基礎編・応用編 計10回、各90分）のオンライン開催を予定しています。

- **シンポジウム**では、産学連携に関心のある幅広い関係者を対象に、そもそも産学官連携による共同研究強化が今、なぜ求められるのか、それによって大学や企業、大学発ベンチャーが何を実現するのかといった大きな目的を共有します。
- **セミナー（基礎編）**では、産学連携に本格的に取り組もうと考えておられる方を対象に、ガイドライン追補版の基礎的な内容の理解を図りながら、大学や企業、大学発ベンチャーなどの各組織がどのように産学官連携による共同研究を達成するのかという手段について紹介します。
- **セミナー（応用編）**では、すでに産学連携における個別の実務的課題を抱えている方を対象に、ガイドライン追補版の専門的な内容の理解を図りながら、参加者間の対話を深めつつ、各組織を越えたイノベーション・エコシステム実現のための具体的方策を議論します。

## セミナー（基礎編・応用編）のテーマ・内容

※2021年1月下旬から2月上旬で調整中、Microsoft Teamsライブイベント

No	テーマ	講師	内容
基礎編1	大学等への処方箋 (基礎編)	調整中	国公立大学における課題に焦点を当てながら、ガイドライン追補版セクションA「大学等への処方箋」の概要を説明します。
基礎編2			同上
基礎編3			私立大学における課題に焦点を当てながら、ガイドライン追補版のセクションA「大学等への処方箋」の概要を説明します。
基礎編4			同上
基礎編5	産業界等への処方箋 (基礎編)	調整中 調整中	企業が大学等との産学官連携を行う意義を含め、ガイドライン追補版セクションB「産業界等への処方箋」の概要を説明します。
応用編1	資金の好循環	調整中	人材育成やベンチャー支援を含む様々なプロジェクトを包括する連携について、総額で合意に至った事例、およびそのために必要な学内規程などを紹介します。
応用編2	知の好循環	調整中	知的財産権の積極的活用を前提とした契約について、契約形態、契約書に記載すべき事項、成果などの好事例を紹介します。
応用編3	人材の好循環	調整中	兼業・クロスアポイントメント制度導入にあたっての留意点や、整備が必要な学内規程、最新事例を紹介します。
応用編4	産学官連携の更なる発展のために	調整中	大学・企業のジョイントベンチャー設立事例や、そのための学内規程の必要な整備などを紹介します。
応用編5	産業界等への処方箋 (応用編)	調整中 調整中	産学官連携の効果的な進め方について、パートナーへの投資、長期的な人的関係の構築、研究成果の事業化について、手順、ポイント、課題について説明し、「価値」への投資に対する理解を深めます。

## 事前登録・お問い合わせ

事前登録いただいた方には、シンポジウム・セミナーの詳細が確定後、イベント参加申込URLなどのご案内メールを差し上げます。事前登録される場合、**参加希望イベント名**、**お名前**と**メールアドレス**を明記のうえ、下記メールアドレスまでお送りください。

事前登録・  
問い合わせ先

Email : [iu2020@jp.ey.com](mailto:iu2020@jp.ey.com)

※お申し込みによってお知らせいただいた皆様の個人情報につきましては、当セミナーの運営にかかわる事務に利用させていただく目的以外には使用いたしません。個人情報の管理は、当法人プライバシーポリシーに則って、EY新日本有限責任監査法人が責任をもって行います。

◆ 本イベントの時間や内容は予告なく変更となる場合があります。最新情報につきましては下記URLをご確認ください。

経済産業省HP [https://www.meti.go.jp/policy/innovation\\_corp/guideline.html](https://www.meti.go.jp/policy/innovation_corp/guideline.html)